令和6年度事業報告

令和6年4月 1日から

令和7年3月31日まで

令和6年度は第3次中期計画の施策推進行動計画に沿った取り組みを中心に、様々な施策を実施してまいりました。中でも、新規施策として、女性会員入会促進のための「女性限定の入会説明会の実施（2回）」、入会希望者の正式入会までの期間を短縮するための「理事会の承認から理事長承認への変更（定款の一部改正）」、研修やイベントへの積極的な参加を促すための「ポイント制度の創設」、会員数を増加させるための「会員による入会者紹介制度の創設」、デジタル化に会員が対応できるようにするための「スマートフォン研修会の実施（3回）」、昨年11月に施行されたフリーランス法や郵便料金値上げに対応するための「クラウドサービス活用によるペーパーレス化」等を行いました。

しかし事業実績に目を転じますと、請負・委任が契約金額3億9,393万240円（前年度比6.1%減）、就業延人数70,178人（前年度比8.4%減）、年間就業率71.4%（前年度比1.5%減）となり、これは植木剪定や除草作業の件数減少や昨今の物価高騰による契約の打ち切りや就業規模の縮小が主な要因となっています。

労働者派遣事業こそ契約金額1億3,602万672円（前年度比19.9%増）、就業延人数21,911人（前年度比25.1%増）と実績を上げておりますが、請負・委任との合計では契約金額が5億2,995万912円（前年度比0.5%減）、就業延人数が92,089人（前年度比2.2%減）と大変厳しい結果となっております。

この苦しい状況に対応するため、今後も引き続き契約金額の増加に向けた取り組み（新たな就業先の開拓）やルーティンワークの効率化（支出の削減）を図りながら、会員に魅力を感じていただけるようなセンター運営に努めてまいります。